

3 番	山内 精一郎 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. 瀬戸市で「安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち」となる施策の展開について</p> <p>【質問趣旨】 全国的に核家族化や共働き世帯の増加が進む中、持続可能な保育園経営を考える上で、保育士不足は深刻な問題であり、待機児童問題にも繋がります。 令和5年4月にこども家庭庁が設置され、12月には「こども未来戦略加速化プラン」が発表されました。その一環として、国は今年度、保育士の配置基準の見直しに踏み切りました。 今回は「待機児童解消」の推進方策について、「ヒト」「モノ」「カネ」の視点で伺う。</p>	<p>(1) 瀬戸市の待機児童の現状と分析</p> <p>(2) 「待機児童解消」の方策を「ヒト」の視点から伺う。</p>	<p>① 令和6年4月1日時点で瀬戸市には保育園が29園あり、働いている保育士の人数は常勤換算で448名です。 市内保育園の利用定員の合計は2,337名に対して実際に保育園に通園している児童数が1,968名です。 なぜ、利用定員と通園児童数に違いがあるのか伺う。</p> <p>② 待機児童の定義は、入園申込児童から認可保育所等の利用児童を除いた児童で特定の保育園等を希望している者などを除いた人数と認識しているが、待機児童の現状について伺う。</p> <p>③ 隠れ待機児童の定義は、待機児童を算出する際に除かれた児童で、特定の保育園等を希望している者や保護者が求職活動中となっているが実際は求職活動を停止している者などと認識しているが、隠れ待機児童の現状について伺う。</p> <p>④ 利用定員と通園児童数を同数にするためには何が必要か、見解を伺う。</p> <p>① 令和6年度から保育士の配置基準の見直しが76年ぶりに行われ、4・5歳児の保育士は、子ども30人につき1人から、25人につき1人に改正され、3歳児についても同様に子ども20人につき1人から15人につき1人に改正された。令和7年度以降は早期に、1歳児についても子ども6人につき1人から5人につき1人に改正される見込みである。 「保育士の確保」が急務であり、対応策が必要と考えるが、見解を伺う。</p>

(1 ページ)

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

3 番	山内 精一郎 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(3)「待機児童解消」の方策を「モノ」の視点から伺う。	<p>② 保育士の確保を考える上で、現在保育士として働いている方々に対しては時間外労働の是正を含め、労働環境の整備・待遇改善の必要性を感じるが、見解を伺う。</p> <p>③ 保育士の確保を考える上で、新たに保育士として働こうとする方々への資格取得の支援・奨学金制度や資格のある方々への転職支援等の整備の必要性を感じるが、見解を伺う。</p> <p>④ 先日公共事業跡地活用の視察で、四日市市の橋北交流会館に伺いました。施設内の幼児教育センターでは、公私立の幼稚園・保育園・こども園にかかわる職員を対象に、保育者育成指標に応じた研修が、職層別・専門別に行われていました。経験豊富な園長や校長経験者が保育士向けに幼児教育・保育に関する相談や悩みを個別相談形式で受付けており、保育士のモチベーションの維持や職場環境の改善に努めており、保育現場をバックアップする体制ができていると感じた。 本市においても、同様の役割を持った事業の必要性を感じるが、見解を伺う。</p> <p>① 保育園の待機児童問題を解決するための方策として、新規保育園の設立や既存保育園を拡張し、利用定員を増やす方策も考えられるが、見解を伺う。</p> <p>② 祖母懐小学校跡地活用において、同所の一部が将来活用検討ゾーンと位置づけられている。仮に、同所に本市が公立保育園を建設した場合は、待機児童の解消が期待できると思料されるが、建設費用は一般会計からの支出が懸案となる。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

3 番	山内 精一郎 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(4)「待機児童解消」の方策を「カネ」の視点から伺う。	<p>これが、既存民間園が移転となると、国からの補助金が活用できるため、本市が公立園を新たに運営するより、有利な活用が期待できる。 建設費や施設維持費の抑制も踏まえ、民間園の移転について、見解を伺う。</p> <p>③ 企業主導型保育施設の設置は、企業が保育支援を行うことで、企業・従業員・地域社会にも多大な利益をもたらすと思料され、企業主導型保育施設の設置が新たな「待機児童解消」に繋がるとも考えられるが、見解を伺う。</p> <p>① 持続可能な保育園経営を実現するためには、財務管理の強化は重要なポイントとなります。民間園では運営資金の不足や予算管理の困難さから、国や県・市からの補助金を積極的に活用し運営コストの一部を補填している。民間保育士と公立保育士の人件費の格差を埋めるために、名古屋市や春日井市などでは、補助金があると認識しているが、本市の格差是正に対する、見解を伺う。</p> <p>② 本市独自の補助金メニューに低年齢児保育促進事業費があるが、令和5年度の予算額24,558千円に対し、実績が20,290千円であった。その特徴と実績に対する見解を伺う。</p> <p>③ 新たな保育士の雇用時の補助金として、保育士確保事業費があるが、令和5年度の予算額2,400千円に対し実績が156千円であった。その特徴と実績に対する見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

3 番	山内 精一郎 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		④ 県の補助金メニューに保育補助者雇上強化事業費補助金がある。 本市では、補助事業として実施していないが、見解を伺う。

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。